

「赤旗」(2016年3月2日付)

解雇撤回団体交渉せよ

都庁前 東京公務公共一般がスト

東京公務公共一般労働組合(東京自治労連加盟)は1日、都立職業訓練校で解雇された

中嶋祥子委員長らの解雇撤回を求めてストライキを決行しました。寒風が吹きぬける都庁

前での集会には111人が参加。「団体交渉をおこなえ」と都庁に向かいコールしまし



「解雇を撤回せよ」「団体交渉をおこなえ」と都庁に向かいコールする参加者=1日

た。
都は昨年3月末、職業訓練校のCAD製図科を廃科・民間委託

し、中嶋委員長をはじめ非常勤講師を雇い止めに。委員長含め組合員3人が現職復帰を求めて東京地裁に提訴し、都労働委員会に救済の申し立てをしています。

人の組合員の先頭に立ってたたかう」と決意をのべました。

参加者は「ものをいう労働組合をつぶす。私たちの解雇と根っこは一緒だ」(JAL不当解雇撤回原告団)、「全国の働く仲間と労働組合にかけられた攻撃。徹底的にたたかう」(全労連非正規セクター)、「希望を失った労働者にとって訓練校は重要。解雇など断じて許せない」(東京地評)など次々と発言。日本共産党の尾崎あや子都議があいさつしました。